

前進します！「新生チーム千代田中部小」



「伝統というものは、革新の連続である。常に新しいものを創っていくという営み、Challenge があってこそ伝統が続く！進化が止まったら、落ちていくのは早い！」

これは、ある著名な西陣織の職人さんが語っておられた言葉です。つまり、前例踏襲では今以上の学校は創れない！ということでしょう。

そこで、今年のキャッチフレーズを、  
“ちゃれんじ チャレンジ Challenge！”  
と掲げ、以下のことを実践していきます。

A. Team で育てる環境を整えます！

- ◎ 1年担任が2年の副担任
- 2年担任が1年の副担任
- 級外職員がその応援

【ねらい】

- ・学級の枠を越え多くの子どもを見つめ導く
- ・職員同士の Communication を増やし、子供理解を進める

B. 縦の繋がりを意識した教育活動を強化します！

- ◎ 1. 縦割り掃除の導入
- 2. 異学年交流の活性化
- 3. 縦割り遊びの倍増

【ねらい】

- ・子供たち自身で生活を創る自主性を育む
- ・共に生きるという目標の具現化

C. 朝の時間の充実を図ります！

- ◎ 1. スキルタイムの時間の5分延長
- 2. 国語力（視写など）Up の取組
- 3. 読み聞かせの復活

【ねらい】

- ・学習の基礎基本の定着強化を図る
- ・心を耕し、感性を培い、優しさを育む

※現状維持は衰退の始まり！いざ挑戦です！

ようこそ、1年生(\*^o^\*)

4月12日（火）、新しい仲間、新1年生 31名とその保護者の皆様を千代田中部小に迎えることができました。在校生全員での祝福は叶いませんでしたが、教職員と5、6年生で、できる限りの歓迎を行い、新1年生の入学に花を添えることができました。

新1年生は、とてもお利口さんで、話をよく聞き、「入学おめでとう」の呼びかけに「ありがとうございました」と、上手にお礼を言っていました。その可愛らしさに、思わずとろけそうでした(\*^o^\*)



言葉の贈り物II（子どもたちへのメッセージ）！

- たった一言が 人の心を傷つける  
たった一言が 人の心を温める！
- また会ってみたいと思われる人になりなさい！
- 夢中になることがあるだけで  
あなたは無敵になれる！ Etc.

子どもたちが、これからの人生を力強く生きられるよう始めたコーナーで、職員室前の掲示と給食時の放送で紹介していました。今年度も、子ども心を揺さぶるクールな言葉を集め、発信していきたいと考えています。



さて、今年度、最初の言葉の贈り物は、「ふりむくな 後ろには夢がない！」です。子供なりに、様々思いを巡らせてくれたら嬉しいな(\*^o^\*)